

**Axial**  
RETAILING

第65期  
事業報告書

2015年4月1日から2016年3月31日まで

**2016**

GOOD LIFE GOOD TOMORROW!



**アクシアル リテイリング株式会社**



## ご挨拶

---

アクシアル リテイリングが誕生して2年半が経過しました。

この間、グループの経営理念とビジョンを定め、中期経営計画に基づいて、チェーンストアとしての基盤整備に努めてまいりました。

おかげさまで当期の業績は過去最高となり、当初予測を大幅に上回ることができました。

これからも現状に満足することなく、変革へ挑戦して、チェーンストアとしてより高いメリットを地域の皆様に提供してまいります。

株主の皆様におかれましては引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

原 和彦



## 業績ハイライト

売上高

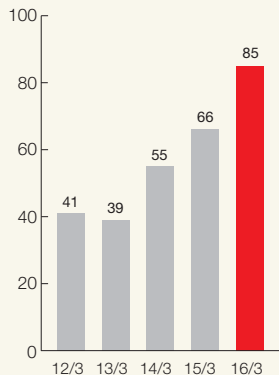
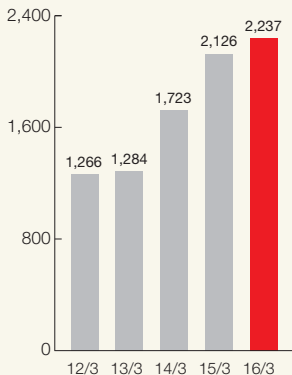
**2,237** 億円

**↑ 5.2% 増**  
(前期比+110億円)

営業利益

**85** 億円

**↑ 28.2% 増**  
(前期比+18億円)

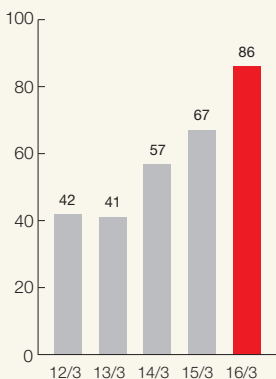




経常利益

**86**億円

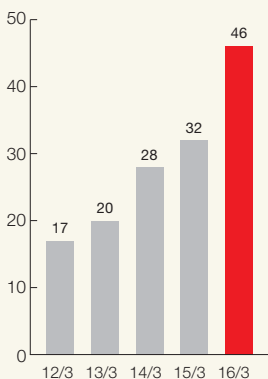
 **27.4% 増**  
(前期比+18億円)



親会社株主に帰属する当期純利益

**46**億円

 **41.5% 増**  
(前期比+13億円)



単位：億円



## 当期の概況

当期における当社グループの連結業績は、売上高が2,237億9百万円（前期比5.2%増）、営業利益が85億43百万円（前期比28.2%増）、経常利益が86億34百万円（前期比27.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益が46億64百万円（前期比41.5%増）となり、いずれも過去最高となりました。

### （全般）

売上高は、前期における消費税増税後の消費減退の反動もあり、伸長いたしました。

客単価は前期に比べ全店で1.8%増加し、一品単価は前期に比べ全店で2.2%増加した反面、買上点数は前期に比べ全店で0.4%減少しております。これは、物価上昇や社会保険料の個人負担増加等により、個人消費が力強さに欠けている表れと考えております。

当社グループでは、徹底的な無駄の排除と効率的な事業運営に取り組み、それを原資に他社との差別化を図っております。

この結果、客数は前期に比べ全店で3.6%増加し、既存店でも前期に比べ0.5%増加いたしました。



### (商品政策)

春季につきましては、生鮮商品の全般的な相場高が続き、販売価格は高止まりして販売数量は伸び悩みましたが、新たな産地の開拓や商品づくりに努め、販売実績は伸ばいたしました。

夏季につきましては、猛暑となりましたが、残暑は短かくお客様のご要望は目まぐるしく変化いたしました。これに対し、環境変化に応じた商品のこまめなご提案が奏功いたしました。

秋季につきましては、穏やかな天候が続いたことから、客数が増加した反面、季節商品は鈍い動きとなりました。

冬季につきましては、異例の暖冬少雪となり例年とは異なる商品動向となったことに加え、生鮮相場は上昇に転じましたが、時節の提案ではお客様のご支持を得ることができ、買上点数の下支えになりました。

また、年度を通じ、値ごろ感、即食性、おいしさ等を意識し、ご満足いただける品質を圧倒的な低価格で実現した商品「Power Price」の品目拡大、アクシアルならではの名物商品の充実やプライベートブランド商品の開発を拡大し、ご好評を得ることができました。



### (販売政策)

原信ナルスでは、自動発注システムの活用範囲を拡大し、品切れや店舗作業の削減を図るとともに、軽減された従来の作業を新たな作業に振り替え、売場状態やサービスレベルの向上を図っております。

季節催事につきましては、テーマを明確にして、商品の良さをアピールする提案を積極的に行うことで、ご好評を得ることができました。

また、商品の安全性確保につきましては、社内ルールを強化し、安全・安心な商品の提供に努めました。

これらの結果、商品販売の売上総利益率は前期に比べ0.3ポイント増加し25.5%となりました。

### (経営統合の成果)

原信ナルス、フレッセイが経営統合以来進めてきたグループ全体での諸経費の見直し、仕組みの共有化はコスト削減や収益向上の効果が大きく表れるようになってきました。

この結果、スーパーマーケット事業の営業利益率は、前期に比べ0.7ポイント増加し3.6%となりました。



また、連結全体の営業利益率は、前期に比べ0.7ポイント増加し3.8%となりました。

#### (出店・退店等)

出店につきましては、原信女池店(9月・新潟県新潟市・売場面積2,086㎡)、フレッセイ榛東新井店(9月・群馬県北群馬郡・売場面積1,746㎡)、フレッセイ沼田恩田店(10月・群馬県沼田市・売場面積1,745㎡)の3店舗を新設いたしました。

改装につきましては、原信川崎店(10月・新潟県長岡市・売場面積2,403㎡)、フレッセイ佐野店(11月・栃木県佐野市・売場面積2,126㎡)、原信五泉店(2月・新潟県五泉市・売場面積2,091㎡)、原信錦町店(3月・新潟県新潟市・売場面積2,163㎡)の4店舗について実施いたしました。

退店につきましては、フィットネスクラブのフィッツミー大利根店(4月・群馬県前橋市)を閉鎖した他、100円ショップのダイソー高関店(1月・群馬県高崎市)について、フランチャイズ契約を解除し当社グループ外部へ営業を引き渡しました。



# 新店舗紹介

---

めいけ  
原信女池店



新潟県新潟市 2015年9月18日開店

しんとうあらい  
フレッセイ榛東新井店



群馬県北群馬郡 2015年9月25日開店

ぬまたおんだ  
フレッセイ沼田恩田店



群馬県沼田市 2015年10月23日開店

# 主要財務データ

## 連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 2015年3月31日	当連結会計年度 2016年3月31日
<b>資産の部</b>		
流動資産	24,311	23,443
固定資産	68,245	69,557
<b>資産合計</b>	<b>92,557</b>	<b>93,001</b>
<b>負債の部</b>		
流動負債	29,242	29,904
固定負債	21,481	17,856
<b>負債合計</b>	<b>50,724</b>	<b>47,760</b>
<b>純資産の部</b>		
株主資本	40,112	43,842
資本金	3,159	3,159
資本剰余金	15,749	15,749
利益剰余金	21,259	24,990
自己株式	△55	△56
その他の包括利益累計額	1,719	1,398
<b>純資産合計</b>	<b>41,832</b>	<b>45,240</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>92,557</b>	<b>93,001</b>

## 連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 2014年4月1日から 2015年3月31日まで	当連結会計年度 2015年4月1日から 2016年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,247	10,079
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,888	△6,141
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,093	△4,839
<b>現金及び現金同等物の増減額</b>	<b>1,265</b>	<b>△901</b>
現金及び現金同等物の期首残高	10,944	12,210
<b>現金及び現金同等物の期末残高</b>	<b>12,210</b>	<b>11,308</b>

## 連結損益計算書(要旨)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 2014年4月 1日から 2015年3月31日まで	当連結会計年度 2015年4月 1日から 2016年3月31日まで
売上高	212,611	223,709
売上原価	154,750	162,365
<b>売上総利益</b>	<b>57,860</b>	<b>61,344</b>
販売費及び一般管理費	51,195	52,800
<b>営業利益</b>	<b>6,665</b>	<b>8,543</b>
営業外収益	295	244
営業外費用	181	153
<b>経常利益</b>	<b>6,780</b>	<b>8,634</b>
特別利益	6	5
特別損失	723	1,196
<b>税金等調整前当期純利益</b>	<b>6,062</b>	<b>7,443</b>
法人税等合計	2,766	2,778
<b>当期純利益</b>	<b>3,296</b>	<b>4,664</b>
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
<b>親会社株主に帰属する当期純利益</b>	<b>3,296</b>	<b>4,664</b>

## 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 2014年4月 1日から 2015年3月31日まで	当連結会計年度 2015年4月 1日から 2016年3月31日まで
当期純利益	3,296	4,664
その他の包括利益		
その他の有価証券 評価差額金	746	△277
退職給付に係る調整額	△6	△43
その他の包括利益合計	740	△321
<b>包括利益</b>	<b>4,036</b>	<b>4,343</b>
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	4,036	4,343
非支配株主に係る包括利益	—	—

我々は毎日の生活に必要な品を  
廉価で販売し、  
より豊かな文化生活の実現に  
寄与することを目的とする。

アクシアル リテイリング グループビジョン

## Advanced Regional Chain

アドバンスト

リージョナル

チェーン

お客様へより一層のメリットを提供するために、  
「強固で優良なリージョナル・チェーン※」を  
目指し、重点項目を掲げ、邁進してまいります。

※リージョナル・チェーン：一定数以上の店舗を出店している地域が2つ以上あるチェーンストア。

### 1 日本一のサービス

「判断の基準はお客様」を念頭に、お客様に満足していただけるよう、  
基本の徹底とレベルアップを図ってまいります。

### 2 SSM\* 200店舗

一定数以上の適正規模を備えた店舗を有するチェーンストアの形成に  
より、お客様へスケールメリットを提供してまいります。

※SSM(Super Supermarket)：売場面積500～800坪のスーパーマーケットのこと。

### 3 信頼の構築

日々ご来店いただく多くのお客様や当社グループを取り巻く  
皆様から信頼していただける企業風土作りに努めてまいります。

# スーパーマーケットの店舗展開



新潟県、長野県、富山県に

# 76

店舗



北陸自動車道

富山県

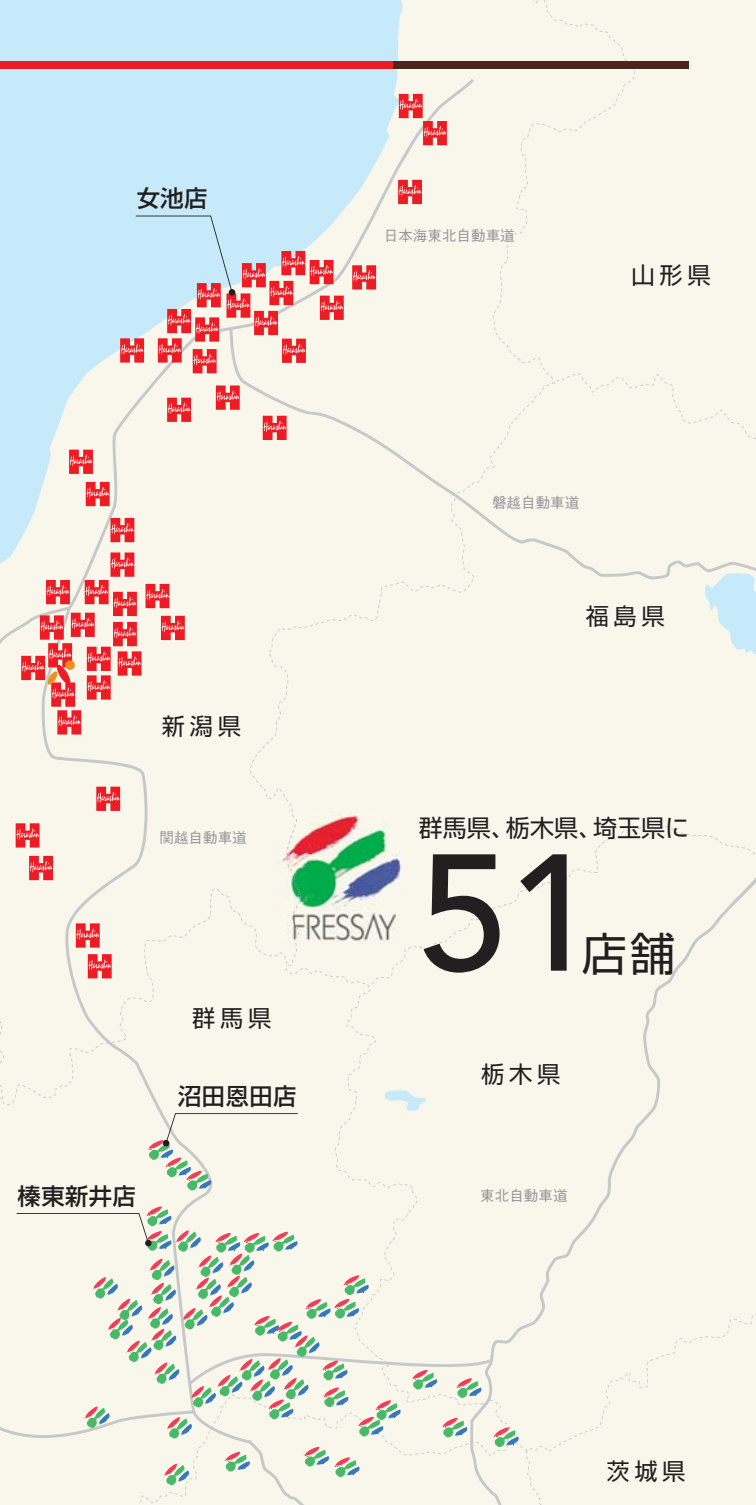
長野県

上信越自動車道

岐阜県

長野自動車道

上信越自動車道



女池店

山形県

日本海東北自動車道

磐越自動車道

福島県

新潟県

関越自動車道

群馬県、栃木県、埼玉県に

**51** 店舗



群馬県

沼田恩田店

栃木県

榛東新井店

東北自動車道

茨城県

# 株主優待制度

毎年3月31日および9月30日現在の株主名簿に記載または記録された、100株以上を保有される株主の皆様に対して、下記の贈呈基準をもとに、株主優待券（以下、「お買い物割引券」と表記します。）あるいは株主優待品の中から一点をご選択いただき贈呈いたします。

## 1. 株主優待制度の内容

- ① 贈呈内容 お買い物割引券または株主優待品のいずれかをお選びいただけます。  
各々の贈呈基準は「2. 株主優待制度の贈呈基準」を参照ください。（お買い物割引券と株主優待品の両方を選択することはできません。）
- ② 対象者 100株以上の株主
- ③ 贈呈基準 3月31日および9月30日現在の株主を対象に年2回実施
- ④ 贈呈方法 対象者に案内書を送付し、案内書に添付された申込書に必要事項をご記入の上ご返送いただき、申込書と引き替えに商品等を贈呈いたします。

## 2. 株主優待制度の贈呈基準

### (1) お買い物割引券(額面100円)

#### ① 贈呈基準

100株以上	500株未満	15枚	3,000株以上	4,000株未満	150枚
500株以上	1,000株未満	30枚	4,000株以上	5,000株未満	200枚
1,000株以上	2,000株未満	50枚	5,000株以上		250枚
2,000株以上	3,000株未満	100枚			

#### ② 使用方法

一回のお買上金額1,000円以上につき、1,000円ごとに1枚(割引額100円)利用可能

#### ③ 使用できる店舗および対象商品

原信、ナルス、フレッセイの直営売場における全商品  
(ただし専売品・商品券・その他指定商品は除く。)

#### ④ 有効期限

3月31日現在の株主へのお買い物割引券は、配布日から翌年1月31日まで  
9月30日現在の株主へのお買い物割引券は、配布日から翌年7月31日まで

### (2) 株主優待品の贈呈基準

#### 贈呈基準

100株以上	500株未満	クオカード1,000円分
500株以上	1,000株未満	以下の2品より1品お選びいただけます。 <ul style="list-style-type: none"><li>●クオカード2,000円分</li><li>●新潟県産こしひかり(米)5kg</li></ul>
1,000株以上		以下の3品より1品お選びいただけます。 <ul style="list-style-type: none"><li>●クオカード3,000円分</li><li>●新潟県産こしひかり(米)10Kg</li><li>●自社開発商品詰め合わせ1セット</li></ul>

## 会社データ

### 会社の概要

商 設 所	在 地	号 立 地	アクシアル リテイリング株式会社 1967年(昭和42年)8月 新潟県長岡市中興野18番地2 Tel:0258-66-6711 Fax:0258-66-6727
資 上 証 従	本 場 券 業	金 取 引 コ ー ド 数 員 数(連 結)	31億5,971万2,610円 東京証券取引所市場第1部 8255 2,363名

### 取締役、執行役員および監査役

代 表 取 締 役 社 長	原	和	彦
代 表 取 締 役 副 社 長	植	木	威 行
取 締 役 副 社 長 ・ 執 行 役 員	五 十 嵐	安	夫
専 務 取 締 役 ・ 執 行 役 員	山 岸	豊	後
常 務 取 締 役 ・ 執 行 役 員	小 出		朗
取 締 役 ・ 執 行 役 員	森	山	仁
取 締 役 ・ 執 行 役 員	丸	山	三 行
取 締 役 ・ 執 行 役 員	加	部	敏 夫
取 締 役 ・ 執 行 役 員	中	川	学
取 締 役	細	貝	巖 (社外取締役・独立役員)
取 締 役	新	原	皓 一 (社外取締役・独立役員)
執 行 役 員	吉	田	浩 和 (財務経理部長)
執 行 役 員	松	口	克 彦 (総務部長)
執 行 役 員	小	林	政 信 (経営企画部長)
執 行 役 員	丸	山	将 範 (TQM推進部長)
常 勤 監 査 役	八	子	淳 一 (社外監査役)
常 勤 監 査 役	藤	田	友 三 郎
常 勤 監 査 役	岩	崎	良 次
監 査 役	金	子	健 三 (社外監査役)

### 株主メモ

事 業 年 度	4月1日から3月31日まで
定 時 株 主 総 会	毎年6月
中 間 配 当 基 準 日	9月30日
期 末 配 当 基 準 日	3月31日
株 主 優 待 制 度	有(年2回)
株 主 名 簿 管 理 人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同 事 務 取 扱 場 所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711(フリーダイヤル)
( お問合せ先 郵便物送付先 )	